



厚小通信



学校教育目標

- よく考える子ども
- 思いやりのある子ども
- がんばりぬく子ども
- じょうぶな子ども

Tel64-3042 Fax64-3062

子供は一日400回笑う

校長 久慈 学

長い2学期も本日で終了です。今学期も90名全員が元気に登校し続けました。毎日元気に子どもたちを送り出してくださる保護者のみなさまに、この場をお借りして感謝申し上げます。

さて、標題の言葉はある書物の中に書かれていて印象に残っていた言葉です。出典を明らかにすることが大切なので、その本の題名を思い出そうとしましたが、寄る年波には勝てず未だに思い出せません。

なぜ印象に残っていたかと言うと、子供の400回に対し、大人は一日「X」回くらいと書かれ、その差異に驚いたからです。

学校で一番笑い声が響くのは、やはり休み時間です。ある程度（この加減が実は重要なのですが）の緊張を強いられる授業から、思い思いに過ごせる休み時間は、子供たちの「主体性躍如！」の時間です。

また、下校時の玄関も笑顔と笑い声が聞こえます。いくら「楽しい学校をめざします！」と校長が保護者会で言おうと、やはり放課後の自由な時間の魅力にはなかなか勝てません。放課後よりも、なんらかの制限をされた学校生活の方が楽しいとなればそれはそれで心配をしなくてはなりません。

しかし、大きな笑い声（や歓声）が一斉に起きるのは、実は授業時間でもあるのです。もちろん高学年では減りますが、教室で起きる様々なドラマに沸き立つことが一日に何度かあります。そんな時はわたしも、足を止めて教室（体育館）を覗いてみたくなります。

子供がたくさん笑えることができる「心理的安全性」を担保することは、挑戦と失敗を繰り返しながら成長するこの時期でしか伸ばせない様々な能力を育むには不可欠な条件です。安心して失敗できる、そんな教室環境を作ることが、我々のしごとであります。また、この「心理的安全性」という言葉、これは今最も学校（教室、職員室）において重要視されているものです。

厚沢部小学校の子どもたちが、笑顔かつ前向きに挑戦、学習することができる教室、そして私たち教職員が失敗を恐れずのびのびと教育実践ができる学校、それを支える根っこは同じ、「心理的安全性」なのです。さて、冒頭の大人の笑う回数「X」について。答えは「約15回」。これからやってくる長い冬、雪に負けず、一日15回以上無理をしても笑い、大人が範を示したいものです。

結びとなりました。いよいよ冬本番ではありますが、冬来たりなば春遠からじ、です。良いお年をお迎えください。

※安心メールにて運動会・学習発表会期日のお知らせをしました。理由は以下のことがあげられます。

- ・児童の7連続登校による過負担、教職員の7連続勤務による労働衛生環境の是正
- ・土曜設定により、雨天等による順延日を日曜日とすることが可能（日曜設定だと順延日が月曜となり、保護者の参観が困難）
- ・管内的に土曜日とすることがすでに一般化

ご理解ご協力をお願いします

2学期も主体性（みずから）、協働性（ともに）、自己効力感（みんなのために）の育成を目指して様々な取組や行事を行いました。

学習発表会



友達の良さを見つけ合い、認め合い、自分の成長を振り返りました。今年度も自主性、主体性を発揮しながら、発表に向かう姿が沢山見られました。

5年生 宿泊研修



町内3校合同宿泊研修を行いました。2日間ともに過ごすことで、友達の良さも知ることができ、節度ある態度で過ごすことができました。子供たちから「また行きたい!」という声が多数聞かれました。

児童会企画 学校かくれんぼ



1年生から6年生までが、楽しい活動を通してお互いのことを知ることができるように児童会が「学校かくれんぼ」を企画しました。探す方も探される方も笑顔になる活動でした。主体性、協働性、自己効力感を育むために、日頃から縦割り班掃除等も実施しています。子供たちは、関わり合うことで、沢山のことを学んでいます。

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について

令和6年度全国学力・学習状況調査における本校6年生の分析結果を下記の通りお知らせいたします。本校では、今回の調査結果で明らかになった課題等について改善できるように努めて参ります。

- 1 教科に関する調査について
 - (1) 成果
 - ・国語、算数の正答率が全国平均を大きく上回っています。
 - (2) 課題
 - ・「条件に応じて書くこと」、「相手に伝わるように書くこと」に課題がみられます。
 - (3) 授業改善のポイント
 - ・自分の考えを順序だてて説明したり、条件に合わせて記述したりする授業
 - ・複数の条件を与えて文章を書く授業
- 2 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査について
 - (1) 成果
 - ・朝食をとる習慣が身につけている。
 - ・「先生が認めてくれる」、「学校が楽しい」と感じている。
 - ・「勉強の大切さ」を十分に感じており、よりよい将来のために学習が役に立つという認識を持っている。
 - ・ICTの使用が、日常の学習として定着しているとともに、児童自身が学習に効果があることを実感している。
 - (2) 課題
 - ・動画視聴の時間が長い。
 - ・家庭学習の時間や読書の時間が短い。
 - ・活字へ親しむ習慣があまりない。
 - (3) 生活習慣や学習環境改善のポイント
 - ・家庭学習強調週間と読書週間の設定

【いじめの認知について】

2学期にいじめに対する意識アンケートを実施したところ、いじめの認知に至る事例が3件ありました。学校では今後も継続的に指導をしていきます。ご家庭でご心配なことがございましたら、学校にお問い合わせください。

【学校閉庁日について】

12月29日（日）～1月3日（金）は、学校閉庁日です。この期間、緊急連絡が必要な場合は**厚沢部町教育委員会事務局 64-3318** までお願いします。